

トヨタ生産方式における「かんばん」の実例

かんばん

容器 G 箱	2 S.D. カード	前 工 程 6944
収容数 40	品番 73013-12030-00	↓
置場所 ストアー 11	品名 445	後 工 程 生産基準 65 9

部品購入かんばん

56-S3 〇〇工業 247405605600010	T0-7404-0 56-S3 P-11-1 00757458236620000000000050000001	納入時間 8:10 T0-7404-0 納入サイクル 2-1-1 740400000000005
受入 56 支給	74582-36620-00 001 品名 フレート セーフティ コーシヨシ ヒニール 75 50	△△製作所 整理棚 65

「かんばん」とは、部品箱には必ず入っているカード(票、札)

「かんばん」に記載される項目

- ・ 部品箱に入れる部品の種類: 品番、品名、車種
- ・ 部品を入れる数: 収容数
- ・ 前工程=どこで作るか: (外注先企業名)、工場名、工程名、部品を置く棚番号
- ・ 後工程=どこで使うか: (外注先企業名)、工場名、工程名、部品を置く棚番号
- ・ かんばんの通し番号
- ・ 部品箱の形状: 容器、箱種
- ・ 納入サイクル

出所: 山田日登志『トヨタ生産方式をトコトン理解する事典』日刊工業新聞社、1988年、99頁。